令和８年１１月６日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

令和 8 年土石流調査情報（桜島地域） 第 11 報

（通算第 318 号）

○ 桜島の噴火による令和 8 年 9 月の降灰量は、桜島 18 カ所の降灰量観測所のうち最大となった長谷川(No.8)地点で 1.17kg/㎡（約 0.8 ㎜）でした。
○ 桜島の 11 河川における令和 8 年 10 月の土石流発生回数は、0 回でした。

1 桜島の噴火による降灰の状況

令和 8 年 9 月 1 日から令和 8 年 9 月 30 日までの約 1 ヶ月の桜島 18 カ所の降灰量観測所のうち最大となった長谷川(No.8)地点で 1.17kg/㎡(約 0.8 ㎜)でした。なお長谷川(No.8)地点の平成 21 年～令和 8 年の月平均の降灰量は、1.25 kg/㎡(約 0.8 ㎜)でした。

資料－１ 令和 8 年 9 月の降灰量観測結果
資料－２ 降灰量比較（厚さ）
資料－３ 降灰量比較（重量）

2 土石流の発生状況

令和8年10月1日～10月31日の間、桜島の11河川において土石流は発生していません。なお、桜島の11河川における平成21年～令和7年の10月の平均土石流発生回数は、約1.8回でした。

図－１ 桜島の直轄河川位置図（全11河川）
資料－４ 土石流発生回数比較
資料－５ 各渓流における土石流発生状況
資料－６ 年間（暦年）・河川別土石流発生回数

3 土石流災害の危険性

桜島における土石流の発生回数は、近 10 カ年（平成 28 年～令和 7 年）平均で約 26 回であり、爆発・噴火が活発な時期（平成 21 年～平成 27 年）平均の約 37 回に比べ減少傾向ではありますが、令和 7 年は 27 回と近 10 カ年平均程度で発生しています。

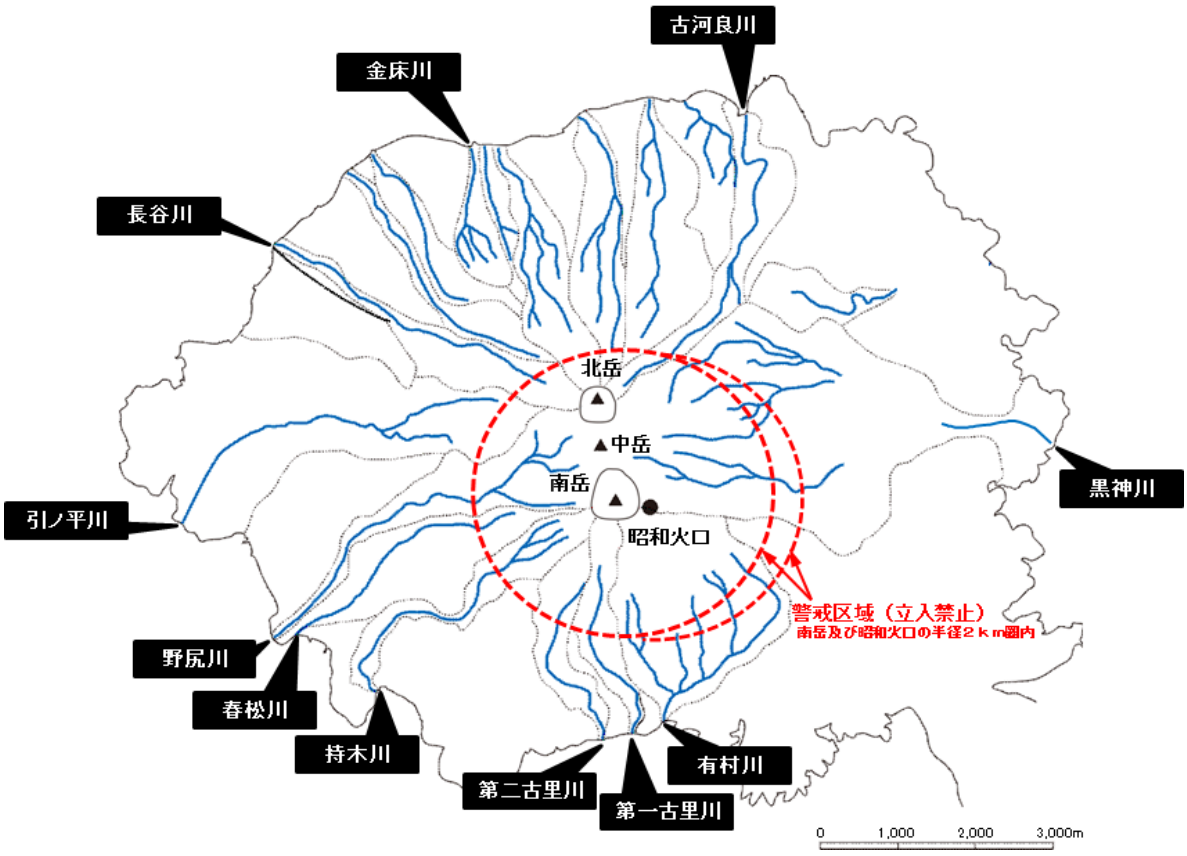
鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような状況の場合には、土石流やがけ崩れによる被害が発生する恐れがありますので今後も、土砂災害警戒区域に指定されている地域では十分警戒が必要です。

資料－７ 土石流発生と噴火回数の関係
資料－８ 土石流発生直前の降水量

4 今後の対応

九州地方整備局大隅河川国道事務所では、今後も桜島の噴火に伴う土石流等の調査を継続的に行い、適宜、情報提供させていただきます。

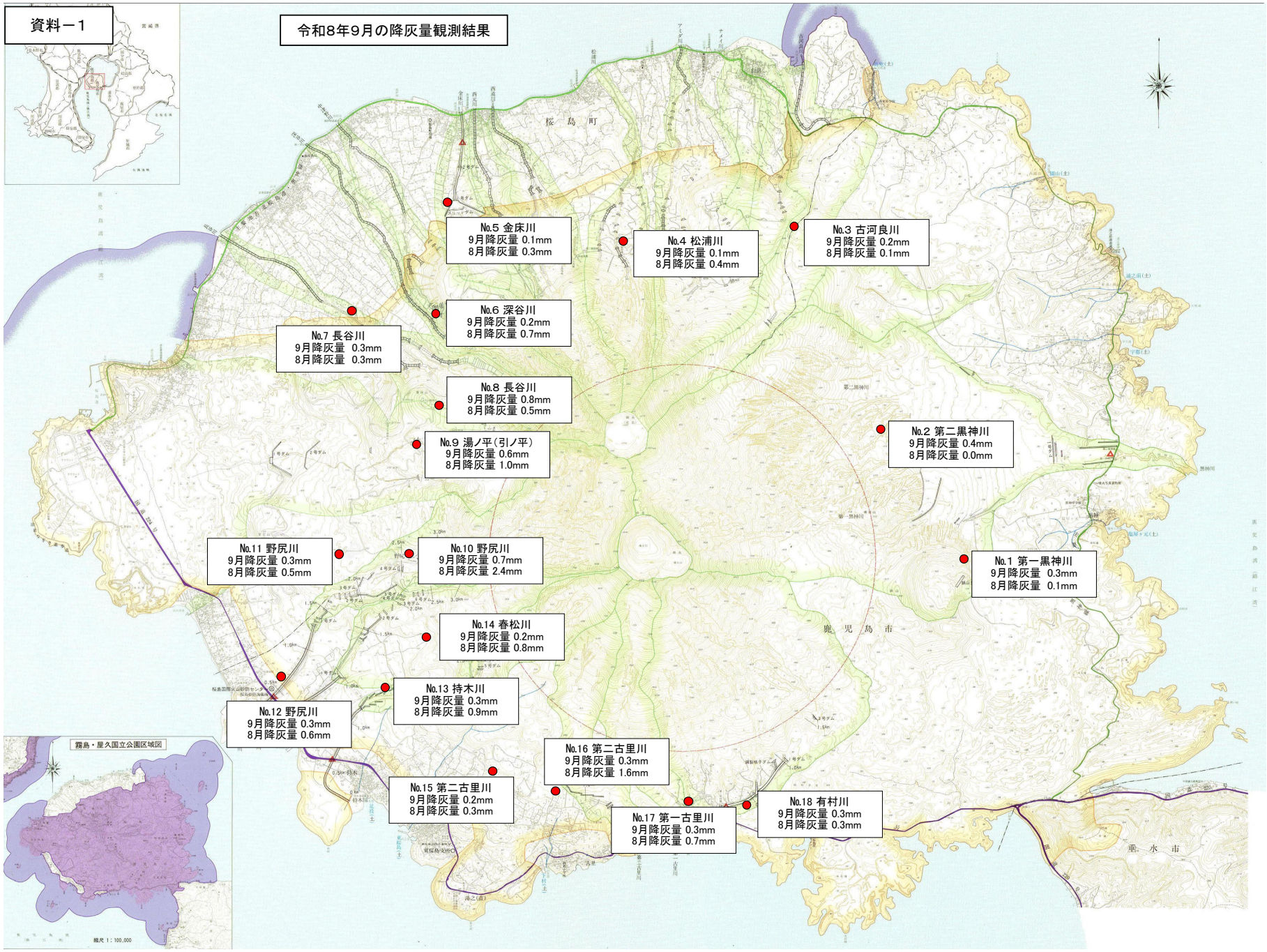
※この情報は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律第 31 条第 2 項に基づく情報の随時提供です。



図－１　桜島の直轄河川位置図（全 11 河川）

資料－１

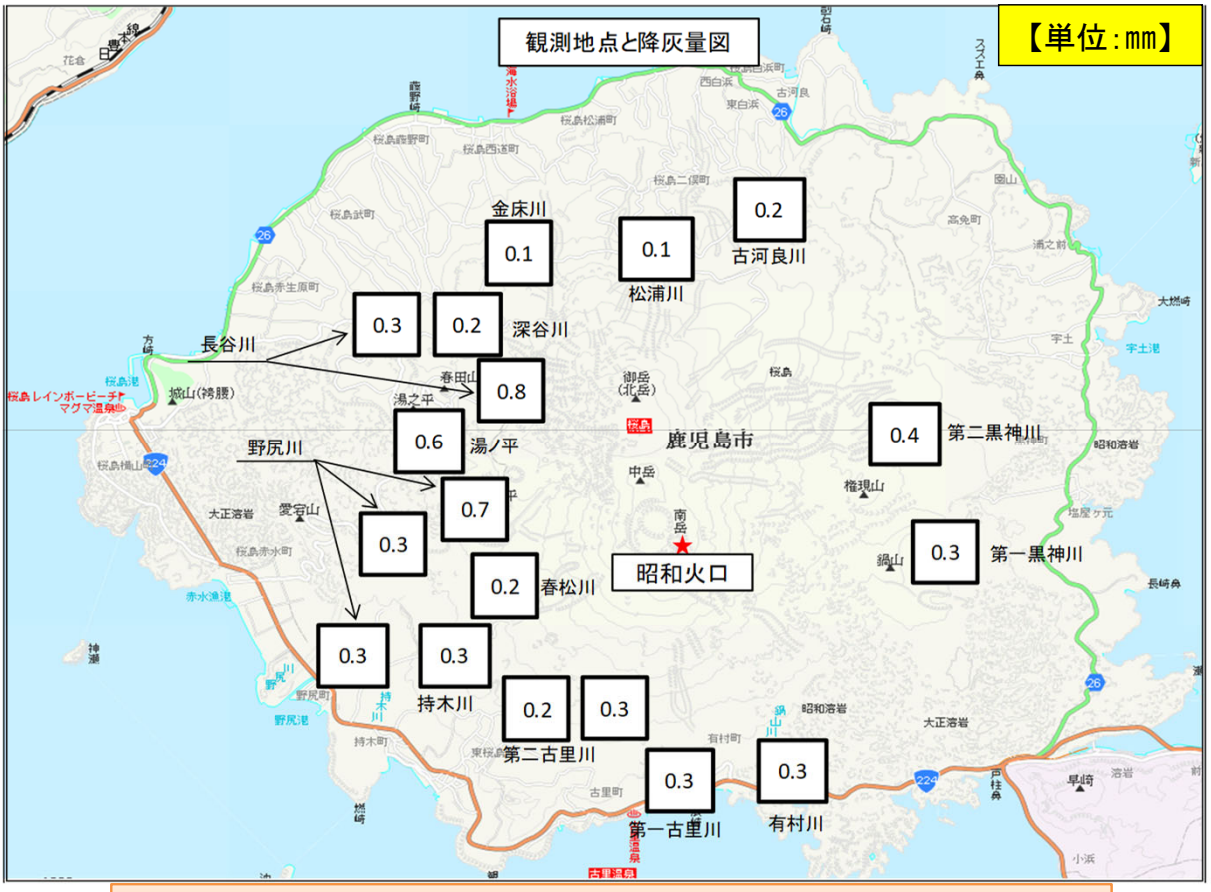
令和8年9月の降灰量観測結果



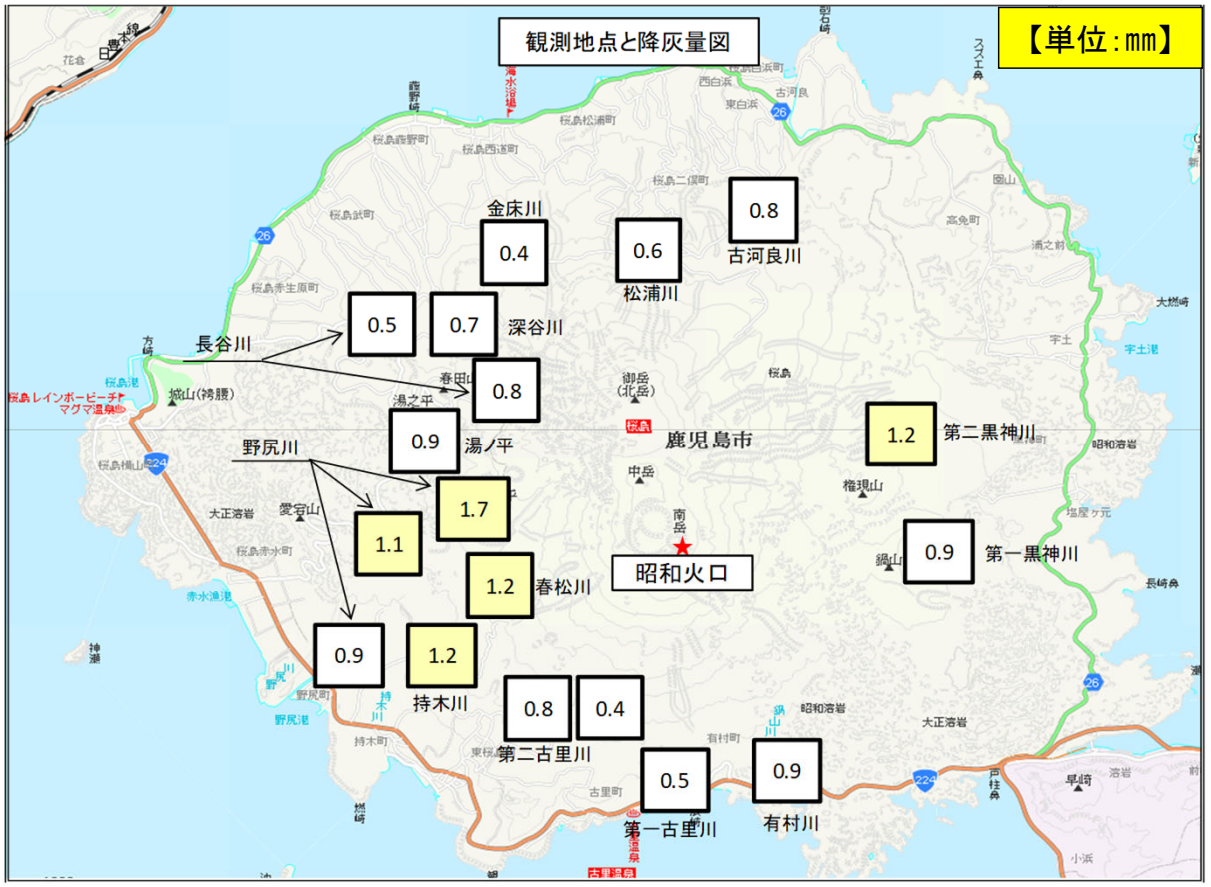
資料－２

降灰量比較（厚さ）

桜島の降灰量観測結果（令和8年9月）



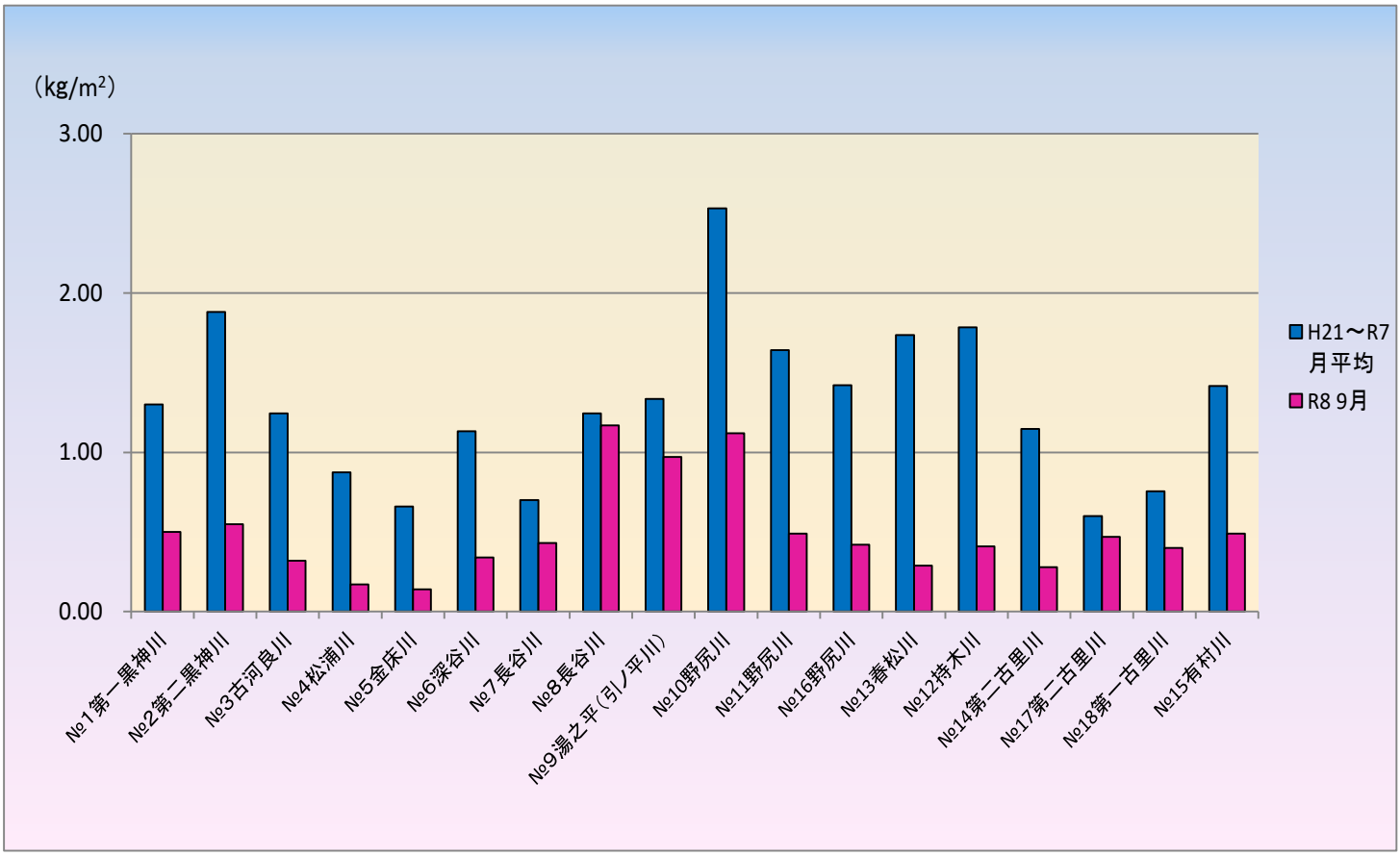
桜島の降灰量観測結果（平成21年～令和7年）月平均



資料－３

降灰量比較（重量）

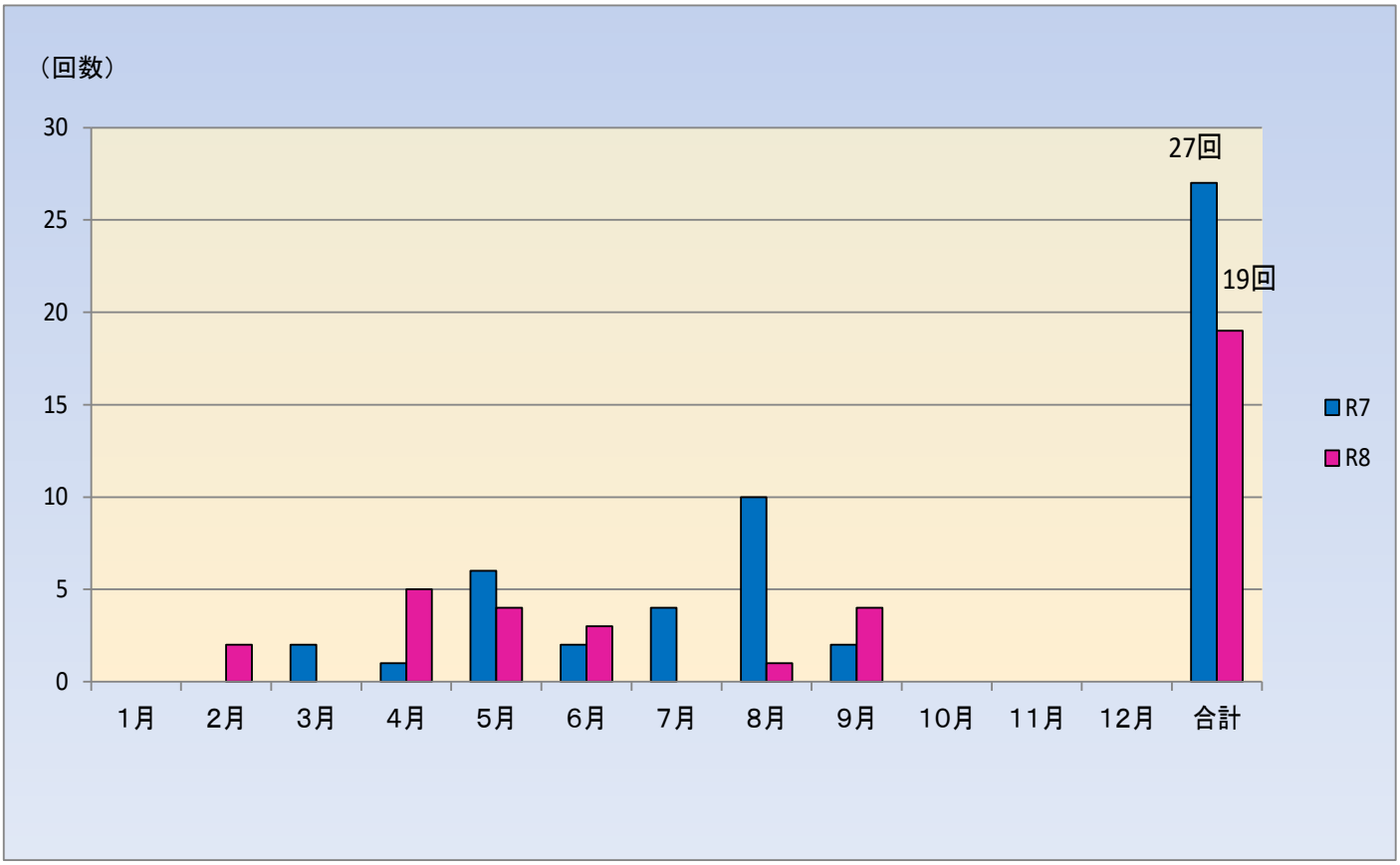
平成21年～令和7年月平均及び令和8年9月



資料－４

土石流発生回数比較

令和7年及び令和8年



		野尻川	春松川	持木川	第二古里川	第一古里川	有村川	黒神川	引ノ平川	金床川	古河良川	長谷川	合計
1月	R7年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R8年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	R7年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R8年	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
3月	R7年	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	R8年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	R7年	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	R8年	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
5月	R7年	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	6
	R8年	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
6月	R7年	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	R8年	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
7月	R7年	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	R8年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	R7年	4	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	10
	R8年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9月	R7年	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	R8年	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
10月	R7年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R8年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	R7年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R8年												0
12月	R7年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R8年												0
合計	R7年	15	0	2	0	0	7	3	0	0	0	0	27
	R8年	13	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	19

資料－５

各渓流における土石流発生状況

土石流発生状況

令和7年1月～令和8年10月

令和7年（2025年）

発生回数	発生月日	渓流名	発生時雨量(mm) 20分雨量	時間雨量	連続雨量	備考
1	3/27	有村川	4	8	9	
2	3/27	野尻川	7	12	29	
3	4/10	有村川	4	4	30	
4	5/9	野尻川	10	11	58	
5	5/17	野尻川	6	6	21	
6	5/17	有村川	8	10	36	
7	5/21	野尻川	14	15	82	
8	5/21	有村川	18	20	81	
9	5/21	黒神川	33	43	133	
10	6/9	野尻川	9	13	71	
11	6/10	野尻川	13	26	26	
12	7/14	野尻川	10	12	32	
13	7/18	野尻川	7	10	32	
14	7/18	有村川	14	24	46	
15	7/25	野尻川	0	0	0	
16	8/7	野尻川	7	11	16	
17	8/8	有村川	15	36	85	
18	8/8	持木川	18	26	80	
19	8/8	野尻川	22	30	93	
20	8/8	黒神川	4	31	247	
21	8/21	野尻川	7	15	63	
22	8/21	野尻川	21	42	139	
23	8/21	持木川	15	33	124	
24	8/21	有村川	23	39	121	
25	8/21	黒神川	25	54	225	
26	9/13	野尻川	7	7	14	
27	9/29	野尻川	9	16	28	
平均			12.2	20.5	71.1	

いずれの土石流も砂防施設により安全に流下し、被害なし。

令和8年（2026年）

発生回数	発生月日	渓流名	発生時雨量(mm) 20分雨量	時間雨量	連続雨量	備考
1	2/25	野尻川	9	24	44	
2	2/25	有村川	13	29	48	
3	4/10	野尻川	4	10	12	
4	4/10	野尻川	9	9	21	
5	4/10	野尻川	0	0	22	
6	4/23	野尻川	4	10	39	
7	4/26	野尻川	8	9	11	
8	5/3	野尻川	5	5	5	
9	5/3	野尻川	12	21	38	
10	5/27	有村川	15	30	74	
11	5/27	野尻川	11	24	65	
12	6/24	野尻川	11	12	43	
13	6/24	持木川	14	18	46	
14	6/24	有村川	8	27	41	
15	8/6	野尻川	11	12	14	
16	9/4	有村川	14	28	29	
17	9/4	野尻川	14	24	26	
18	9/27	野尻川	15	24	24	
19	9/27	有村川	2	3	4	
平均			9.4	16.8	31.9	

いずれの土石流も砂防施設により安全に流下し、被害なし。

- 土石流発生はワイヤーセンサー切断等※で検知。ただし、渓流に複数のワイヤーセンサーを設置している場合は、最初に切断を検知した箇所のみ記載。
- 連続雨量については3時間以上の無降雨期間があると値が0にリセットされる。
- 発生時間雨量については発生時刻からさかのぼった時間雨量を表示
- 雨量０㎜で土石流が発生している事例については、雨量計、ワイヤーセンサー設置箇所より上流部のみで降雨があったことが要因と思われる。

※野尻川においては、令和8年4月から6月まで「LVPセンサー」による土石流発生検知に変更。

（LVPセンサーとは、L：荷重、V：振動、P：水深の３成分を用いた土石流発生検知システム）

資料－６

年間（暦年）・河川別土石流発生回数

	野尻川	春松川	持木川	第二古里川	第一古里川	有村川	黒神川	古河良川 ※2	金床川 ※2	長谷川 ※2	引ノ平川 ※2	合計
S51	24	6	6	5	5	6	6					58
S52	22	4	10	10	6	11	11					74
S53	21	2	11	4	4	4	8					54
S54	17	4	16	7	9	6	13					72
S55	23	4	10	5	8	5	9					64
S56	17	5	15	0	7	8	6					58
S57	17	1	9	1	9	16	2					55
S58	25	6	13	※7 **13**	※7 **13**	18	16					104
S59	15	6	9	7	4	9	8					58
S60	33	※7 **16**	※7 **24**	9	7	12	10					※7 **111**
S61	18	5	7	2	6	12	8					58
S62	20	4	9	4	6	11	14					68
S63	23	2	14	7	4	11	10					71
H1	29	※1	7	※1	7	11	13					67
H2	※7 **39**	※1	8	※1	9	17	21					94
H3	20	2	5	8	4	10	15					64
H4	24	2	8	6	6	13	14					73
H5	16	3	8	3	6	※7 **24**	※7 **22**					82
H6	11	3	5	1	2	13	7					42
H7	10	4	5	2	3	16	12					52
H8	10	1	3	0	2	5	5					26
H9	3	1	1	0	2	2	2					11
H10	10	2	2	1	1	7	8				※7 **4**	35
H11	7	0	4	1	0	8	10				1	31
H12	8	0	2	0	0	8	4		0		2	24
H13	8	2	2	0	0	3	2		0		0	17
H14	9	0	0	0	0	2	6		0		0	17
H15	6	0	1	0	0	0	2		0		0	9
H16	10	0	1	0	0	2	2		0		0	15
H17	6	0	2	0	0	2	2		0		0	12
H18	6	0	2	0	0	3	2	0	0		0	13
H19	7	0	1	0	0	2	2	0	0		0	12
H20	2	0	2	0	0	2	7	0	0	0	0	13
H21	4	0	1	0	0	2	5	0	0	0	0	12
H22	18	0	7	0	0	6	12	0	0	0	0	43
H23	10	1	7	2	2	6	3	0	0	0	0	31
H24	21	1	11	3	3	9	7	0	0	0	0	55
H25	12	0	8	2	3	5	4	0	0	0	0	34
H26	17	0	4	2	1	16	1	0	0	0	0	41
H27	13	0	7	1	1	15	8	0	0	0	0	45
H28	11	0	3	1	1	6	3	0	0	0	0	25
H29	7	0	0	0	0	8	2	0	0	0	0	17
H30	21	0	1	0	1	17	5	0	0	0	0	45
R1	19	0	1	0	0	10	4	0	0	0	0	34
R2	12	0	3	0	1	9	7	0	0	0	0	32
R3	6	0	3	1	2	6	3	0	0	0	0	21
R4	11	0	4	0	0	4	3	0	0	0	0	22
R5	9	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	15
R6	11	0	0	0	0	5	3	0	0	0	0	19
R7	15	0	2	0	0	7	3	0	0	0	0	27
合計 ※3	733	87	285	108	145	415	352	0	0	0	7	2,132
渓流ごとの割合（%）	34.4	4.1	13.4	5.1	6.8	19.5	16.5	0.0	0.0	0.0	0.3	100
平均 ※4	14.7	1.8	5.7	2.3	2.9	8.3	7.0	0.0	0.0	0.0	0.3	42.9
過去10年間の平均 ※5	12.2	0.0	1.8	0.2	0.5	7.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.7
過去5年間の平均 ※6	10.4	0.0	2.0	0.2	0.4	5.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	20.8
過去最大	39	16	24	13	13	24	22	0	0	0	4	111

※1） 観測休止　※2） 引ノ平川はH10、金床川はH12、古河良川はH18、長谷川はH20より観測開始　※3） 合計は、S51～R7
※4） 平均はS51～R7（引ノ平川はH10～R7、金床川はH12～R7、古河良川はH18～R7、長谷川はH20～R7）※5）過去10年間はH28～R7
※6） 過去5年間はR3～R7　　※7） 過去最大は太字

R8	13	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	19
合計	746	87	286	108	145	420	352	0	0	0	7	2,151

資料－６

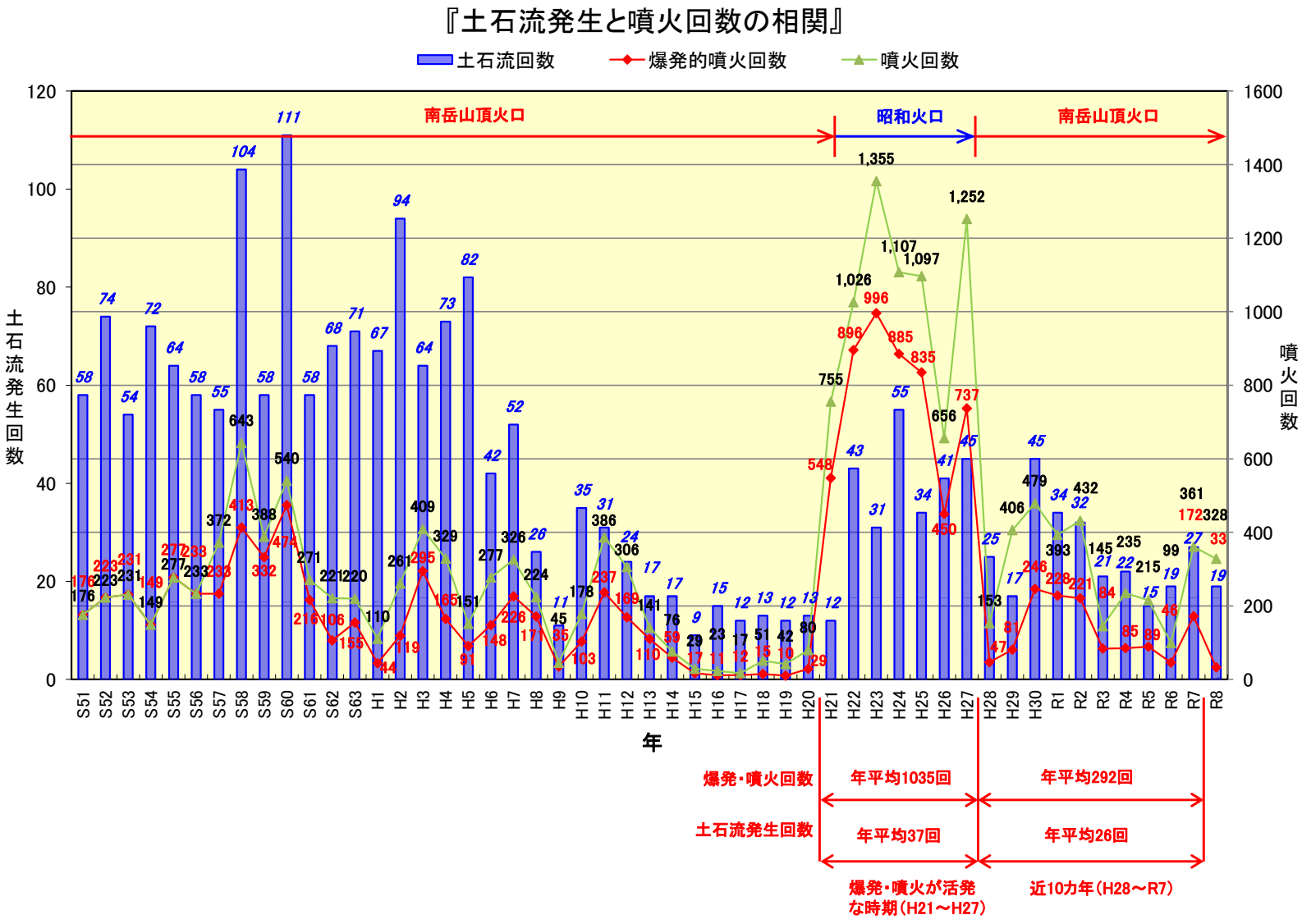
平成21年～令和7年　月毎総発生回数

	野尻川	春松川	持木川	第二古里川	第一古里川	有村川	黒神川	古河良川	金床川	長谷川	引ノ平川	平成21年～令和7年 総発生回数	平成21年～令和7年 平均回数
1月	4	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	8.0	0.5
2月	8	0	2	0	1	5	4	0	0	0	0	20.0	1.2
3月	16	0	3	0	0	11	4	0	0	0	0	34.0	2.0
4月	10	0	1	0	0	12	5	0	0	0	0	28.0	1.6
5月	22	0	4	1	2	18	4	0	0	0	0	51.0	3.0
6月	44	0	14	3	3	29	17	0	0	0	0	110.0	6.5
7月	31	0	8	1	0	18	18	0	0	0	0	76.0	4.5
8月	29	1	12	2	3	16	7	0	0	0	0	70.0	4.1
9月	28	0	4	0	2	13	7	0	0	0	0	54.0	3.2
10月	11	1	6	3	2	4	3	0	0	0	0	30.0	1.8
11月	11	0	7	2	2	3	3	0	0	0	0	28.0	1.6
12月	3	0	1	0	0	4	1	0	0	0	0	9.0	0.5

資料－7

土石流発生と噴火回数の関係

桜島における土石流の発生回数は、近10カ年（平成28年～令和7年）平均で26回であり、爆発・噴火が活発な時期（平成21年～平成27年）平均の約37回に比べ減少傾向ではありますが、令和7年は27回と近10カ年平均程度で発生しています。



※爆発・噴火回数は、気象庁発表値
※R8は10月31日時点

資料－8

土石流発生直前の降水量

降灰量の影響により、雨量が少ない場合でも土石流が発生する傾向は継続しています。

土石流発生直前の降水量（平成21年3月～令和8年10月）

